

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

江田島市立大柿中学校（広島県）【指定校】

【GIGA×指導の工夫・改善】 生徒の学習状況・技能の的確な把握と、個に対する丁寧な指導の工夫・改善

＜考察＞

【実技教科等において、実技の学び方の工夫、主体的な学習、個別の評価に活用する。】

1 アルトリコーダー等の実技テストでは、これまで全体に課題を与え、一人ずつ別室で技能のテストする形であった。この方法では、生徒指導上の課題が大きい場合、成立しにくかった。そこで、クロームブックに録画して提出させることで、授業後に個別で的確に把握することができ、根拠を明確にした評価も可能となった。

2 この学習方法によって、個の演奏を個別に確認して、課題解決に向けた指導を的確にできるようになり、生徒の理解と納得感を得る指導ができるようになった。

3 生徒は、一定の時間内に何度でも録画に挑戦し、自分のベストを提出することができることから、主体的に技能に挑むようになってきた。

4 これまでの学習方法は、教科書の楽譜と運指表を見ながら確認するのみであった。しかし、クロームブックで自由に練習動画を視聴できるようにすることで、生徒が自分に合った練習方法を選択することができ、主体的に学習に向かう姿が見られるようになった。また、楽譜と運指表を交互に見るということに難しさを感じていた生徒に関しては、動画教材を導入したことにより、技能の向上も図ることができた。

「実技教科」における生徒の技能の的確な把握

【実施内容の具体】

◎音楽科の演奏技能の的確な把握のための活用

- 1 アルトリコーダーの演奏技能向上に向けて、一斉授業の中で課題を把握する。
- 2 個別に練習する場面では、クロームブックで動画教材等を活用する。その後、協働的に学び合う場面も設けて練習を進める。
- 3 個別にアルトリコーダーの演奏を設定した時間内にクロームブックに何度でも録画する。
- 4 何度でも録画した中で、自らが一番納得した録画を提出する。

※この指導の工夫は、保健体育等の実技教科にも応用している。



個別に動画等を参考に練習



個別に録画してマイベストを提出する。

